

ようこそロータリーへ

新会員へのオリエンテーション

知っておきたいロータリー情報



Rotary 
District 2620



浜松西ロータリークラブ
The Rotary Club of Hamamatsu West

ロータリー情報委員会

ロータリーとは

ロータリーの誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。

ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語って、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名付けられたものです。

こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。

それからは、志を同じくするロータリークラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を超え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数36,983、会員総数1,184,368人（2024年5月14日国際ロータリー公式発表）に達しています。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が地球の隅々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

なお、世界中のロータリークラブとロータリーアクトクラブの連合体を国際ロータリーと称します。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920（大正9）年10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。

日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。

その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3代事務総長ジョージ・ミーンズでした。

その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,205、会員数83,895人（2024年4月末現在）となっています。

2024 - 25 年度会長テーマ

THE MAGIC OF ROTARY



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

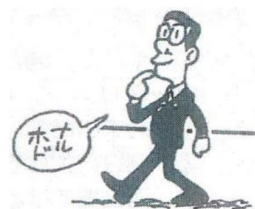
会員の特典と義務

特典

- ① 徽章を着用できます。
- ② 入会と同時に会員と親交を持つことができ、また日本国内はもとより世界各国の例会や諸会合にも出席ができ、多くのロータリアンと友情を深め有益な助言も得られます。
- ③ ロータリークラブの奉仕は本来個人が主体です。そしてクラブの奉仕活動を通じて地域社会のため、世界平和のために役立つことができます。
- ④ 地域社会の職業の代表として認められます。
- ⑤ 所属クラブに対し、ロータリアンとして適格な人を推薦することができます。

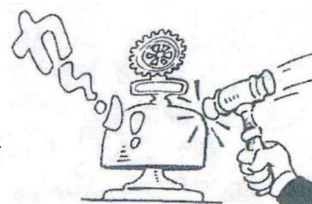
義務

- ① 会員は、クラブの定款及び細則に従い、その規定を守ること。
- ② 会費を納入すること。
- ③ クラブから何事か依頼された場合は進んで引き受けること。
- ④ 例会を始めとして各種の会合には積極的に出席し、例会出席は100%を目指すこと。
- ⑤ 欠席の場合は「メイクアップ」をする。（同じ年度に他クラブの例会に出席することによってその欠席を補填することができます。）
- ⑥ クラブの各種奉仕活動には進んで参加し実践することによってクラブの向上発展に協力する。
- ⑦ 「ロータリーの友」を必ず購読すること。



例会と出席について

- | | |
|------|-----------------------------|
| ① 日時 | 毎週金曜日 12時30分～13時30分 |
| ② 場所 | ホテルコンコルド浜松 |
| | 12時00分～ 食事 |
| | 12時30分～ 点鐘（例会開始の宣言） |
| | ロータリーソング斉唱 |
| | ゲスト・ビジター紹介、会長挨拶 |
| | 幹事報告、各委員会報告 |
| | ニコニコ、出席報告 |
| | 13時00分～ その日の予定プログラムのある行事や卓話 |
| | 13時30分 点鐘（例会の終了） |



☆ ロータリーではこの例会への出席をも重要視し、その規則も非常に厳格です。従って入会前にこのことを十分ご承知の上で入会されたことと思いますが、それでも最初のうちはこの厳しさに戸惑って、いつまで続くことかと不安に思われる方もあるかと思いますが、しかし、入会して暫くの間は我慢して時間のやりくりをしてみてください。その内に必ず習慣となり、無理なく出席できるようになります。

ロータリーへお入り戴く方は、地域内の職業の代表者であり、皆さんお忙しい方ばかりですが週に1回食事を共にし、多業種の代表の方と懇談し、新しい情報の交換をし、心身をリラックスする。僅か1時間の余裕がつかれない方は無いはずで、とにかく習慣となるまで暫くの辛抱です。今、日本のロータリーは34地区に分かれており、地区毎に各クラブが例会への出席報告をしています。

さて以上の通り例会出席の大切さを述べましたが、一方ではメイクアップという、例会欠席を補填する制度があります。時には病気になることもあり、仕事の都合などでどうしても自分のクラブの例会に出席出来ない場合もあります。そんな時、他のクラブの例会にビジターとして出席するか、あるいは所定のロータリー行事等に参加すればホームクラブへ出席したのと同様に見なされます。これをメイクアップといいますが、この制度を活用することによって、出席はかなり楽になるはずで、日本国内の各クラブの例会については「ロータリーの友」に年4回付録としてついてくる例会一覧表がありますので、何曜日にはどこのクラブに例会があるということがわかります。ご利用下さい。

会員身分の終結

- ① 会費を納入しないとき。
- ② 連続4回、本クラブの例会に欠席し、メイクアップも行わない場合。
- ③ 前半と後半の6ヶ月間、メイクアップを含む出席率が50%に達しない場合。
- ④ 半年間に開かれた所属クラブの例会総会のうち30%所属クラブに出席していない場合。



ロータリアンの守るべき道

- ① 約束の時間は必ず守りましょう。
- ② 例会に欠席する場合は必ず前もって連絡しましょう。そしてメイクアップをする。
- ③ 例会場では他クラブからのビジターやゲストの方に全員が温かく迎え友愛に心がけましょう。
- ④ 卓話中は極力私語を慎み、居眠りは止めましょう。
- ⑤ 各種出欠の返事、アンケートの回答等には迅速に答えましょう。
- ⑥ 会費の支払いその他守るべき期日は必ず守りましょう。
- ⑦ 服装は清潔にし、他の人びとの不快の念を与えぬようにしましょう。
- ⑧ ロータリーの会合には、ロータリーの襟章をつけましょう。
- ⑨ どこで会ってもロータリアン同志は、早く会釈し親睦につとめましょう。
- ⑩ 例会所要時間に60%出席すれば一応出席と見なされますが、よほどの理由が無い限り、閉会の点鐘まで在席しましょう。
- ⑪ 良いこと不幸なこと何かにつけて仲間の会員に真心で接し喜び合い、慰めあい援助しましょう。
- ⑫ 分からないことは何でも会員に尋ねましょう。尋ねられたら誠意をもって応えましょう。
- ⑬ 「四つのテスト」を実践しましょう。
- ⑭ 携帯電話の電源は切るかマナーモードにしましょう。
- ⑮ ロータリーの活動は善意から出発します。一人ひとり善意の奉仕を実践しましょう。



ロータリーの主な行事と会合

クラブ例会

ロータリークラブの定款・細則に基づき、クラブが行う週一回のロータリーで最も重要な会合の例会は親睦と奉仕の出発点であり、楽しみながら自己研鑽をはかる場であります。

理事会

クラブの管理主体で年次総会において選挙構成されます。理事会は少なくとも月1回は開かれます。クラブ理事会の決定は最終であって、その結果は例会でクラブ会員に報告されます。

委員会

会員は何れかの委員会に所属します。そして各委員会はロータリーの奉仕活動について調査、研究、企画を行い、委員長はその結果を理事会に報告してその承認を得てから実行します。

クラブ協議会

クラブのプログラム活動について協議するため、クラブ役員、理事、及び委員会委員長などによる会合で通常年に数回開催することを要請されています。

年次総会

クラブの細則の定めるところにより毎年12月の例会に開催し、次年度の役員及び理事を選挙します。

クラブ・フォーラム

クラブ内単位の討論会のこと。クラブ会員にロータリー情報を伝達することを目的とする全クラブ会員の公式会合です。

インホーム・グループ・ミーティング	炉辺会合と言われ、ロータリー情報を伝達し合う会で、会員への情報提供に最も必要な集会です。小人数の集会で通常ロータリアンの家庭もしくは小会場で、新会員の同化及び親睦を図り、情報交換や自由討論を通じてロータリーに関する諸問題について伝達し合う会合もあります。
インターシティ・ミーティング	略してI・Mといいます。 地区ガバナーの要請により各地区ガバナー補佐が主催して開催します。その目的はグループが合同して会合をひらき、ベテラン・ロータリアンをリーダーに迎えて、ロータリーの奉仕の諸問題について討議したり、会員相互の親睦と面識を広めること等にあります。
ガバナー公式訪問	ガバナーが公式にクラブへ訪問する。その目的は ① 会長、幹事、会長エレクトとクラブの諸問題について隔意のない懇談と指導を行う ② 例会で全会員に対して感銘深い挨拶を行い、ロータリー活動を励ます。 ③ クラブ協議会メンバーとクラブ運営、活動の推進について協議し、助言を与える。
RYLA（ライラ） （Rotary Youth Leadership Award）	ロータリー青少年指導者育成プログラムといい、各クラブから推薦された14～30才の青年男女が自らの自己啓発と指導力育成のため通常2～3日間セミナーやキャンプなどを行います。
加盟認証状 伝達式	一般にチャーターナイトとよばれますが、現在では殆ど前夜祭が行われないので認証状伝達式が正しいでしょう。新たに創立されたクラブがRI理事会によって正式に国際ロータリーに加盟認証されたときに交付される加盟認証状の伝達式のことをいいます。 いわば新クラブ誕生の披露式のようなものです。
会長エレクト 研修セミナー	PETS（ペッツ）と略して使われています。地区ガバナーエレクトが地区ガバナーと協力して計画、準備し、クラブ会長のための研修・教育プログラムで国際協議会開催後1ヶ月以内に開催されます。
地区協議会	地区ガバナーエレクトが地区ガバナーと協力して開催します。地区協議会は次年度クラブ会長、幹事を中心に次年度にクラブを運営する主な人々を集めて、クラブ内外の奉仕活動全般やクラブ管理業務を協議します。開催日はガバナー、ガバナーエレクトが協議して、国際協議会終了後、3月1日～7月1日までに開催されます。
地区大会	地区年次大会は、地区における最大の行事です。地区大会には必ずRI会長代理が出席します。この大会は地区内会員及び家族のために、交歓と、感銘深い講演と地区内クラブ及びRI全般に関する問題の討議によって、ロータリーのプログラムを推進することを目的とします。従ってクラブから多数参加すれば、その年度の活動を活発にし、クラブの強化に役立ちますので、毎年大勢の参加者で盛況を極めています。地区大会は旧交を温め、新しい友人を作る絶好の機会です。この大会で地区ガバナーノミニーが選出されます。
国際協議会	ガバナーエレクトにロータリー教育を行い、運営上の任務を指導し、鼓舞激励し、次年度のプログラムや活動の実施方法を討議、計画することを目的とします。RIの会長はじめ役員も出席し、毎年2月15日までに開催されます。
規定審議会	国際ロータリーの立法機関で、3年に1度、4月にRI理事会の定める時と場所で開催されます。 構成は各地区を代表する代議員1名が選ばれて出席します規定審議会は正規の手続きによって提案された制定案（定款細則の改定に関するもの）及び決議案（その他のもの）を審議決定します。

国際大会

国際大会は毎年4月～6月に、RI理事会の決定する時と場所において開かれ世界各地から集まる何千何万という会員、家族、宗教、風俗、職業を異にする人々が参加して、ロータリーの奉仕に対する熱意を新たにします。この大会によってRIの会長、理事、役員、地区ガバナー等が選ばれます。ロータリー家族の世界的会合でもあり、国際大会の本来の目的を減じない範囲で、社交、余興及び親睦の行事も行われます。国際大会は日本でも1961年及び1978年の2回、いずれも東京で開催されています。2004年は京都、大阪を中心に日本で3度目の国際大会がひらかれます。

ロータリークラブの管理と運営

クラブの管理

クラブの管理主体は15名の理事より成る理事会です。

役員・・・会長・直前会長・会長エレクト・副会長・幹事・会計・会場監督
理事・・・会長・会長エレクト(会員増強・維持委員長)・副会長(クラブ管理運営委員長)・幹事・会計・会場監督・直前会長(奉仕プロジェクト委員長)・直前幹事(公共イメージ委員長)・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕各委員長・危機管理委員長・ロータリー財団委員長・副幹事・会長、会長エレクトの指名した委員長

委員会

- ① クラブ管理運営委員会
出席、親睦、プログラム、クラブ会報
- ② 会員増強・維持委員会
会員増強、職業分類、会員選考、ロータリー情報
- ③ 公共イメージ委員会
広報、IT、雑誌
- ④ ロータリー財団委員会
ロータリー財団、米山奨学会
- ⑤ 奉仕プロジェクト委員会
職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会、青少年奉仕委員会
- ⑥ クラブ研修リーダー
- ⑦ 危機管理委員会
- ⑧ 記録委員会
- ⑨ 戦略計画委員会(特別委員会)



S・A・A 会場監督

“Sergeant at Arms”を略して、S・A・Aと呼び、会場監督と訳されています。クラブ役員の一で、例会の準備、進行、秩序維持等に周到な配慮を行って、これを監督します。要するにその任務とするところは、例会の円滑な運営と、例会を明るく楽しいものにすることにあります。

卓話 スピーチ

ロータリーでは通常60分の例会のうち後半の30分は、会員あるいは然るべき講師の講話を聞くことになっております。これをロータリーではスピーチあるいは卓話と呼んでいます。この卓話は、ロータリアンとしての人作りに役立つとか、ロータリーの奉仕活動に有益なお話であることがのぞましいことです。特に新しく入った会員は、早い機会に入会のご挨拶として、自分を知ってもらうため、できれば自分の経歴とか、自分の職業についてのスピーチをすることが必要です。



ニコニコ ボックス

ニコニコボックスとかスマイルボックスとか呼んでいますが、これは会員の喜び事、祝い事あるいはちょっとしたじりに対して、会員が自発的に拠金をするものです。ニコニコ箱の名が示す通り、ニコニコしながら拠出し、集まったお金は社会奉仕とか国際奉仕の活動資金にあてられます。金額については、喜びの大きいときは相当多額のニコニコもありますが多くの人から色々の理由で何回も入れて貰うのが本来の姿です。



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

この四つのテストはシカゴRCの会員で1954～55年度に国際ロータリーの会長を務めたハーバートJ・テイラーが、1932年の恐慌のとき、破産寸前のアルミニウム製品株式会社の立て直し要請を引き受けて、その会社に入った時に全社員の結束を図るため短い倫理訓として聖書の中から考えました。当時の会社は多額の負債に喘いでいましたが、全員がこの四つのテストを遵守して会社の業績回復に打ち込んだところ、5年間で多額の負債を完済しその後の15年間は株主に配当まで支払うようになりました。

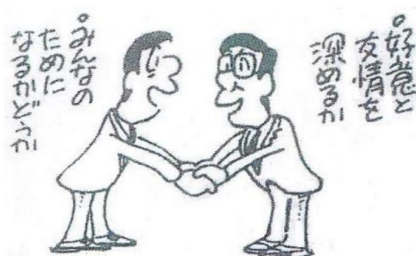
その骨子は選択の岐路に立ったとき、四つのテストに従って決めるということです。

この四つのテストは1943年のRI理事会の認証のもとに職業奉仕のプログラムに組み込まれ、ロータリーの四大奉仕の何れにおいても極めて重要な要素であると考えられました。

ハーバートJ・テイラーは1954年にRI会長に就任したとき、この版權をRIに委譲しました。

今、この四つのテストは世界各国に普及しています。

日本の各RCは活動計画書に掲載したり、額に入れ事業所などに配っているRCもあります。



ロータリーに早く溶け込むために

例会に早めに来て、色々な人と話をし、顔見知りになることが一番大切なことです。

そして本当にロータリーを理解するためには、まずロータリーを楽しむこと、エンジョイ・ロータリーです。例会やセミナーやIMや地区大会に、義務感や義理で出席しているのでは、少しも楽しくなりません。自らロータリーの楽しさをみつけ、積極的にプログラムに参加し、一日も早くロータリーを好きになって下さい。



奉仕の機会

二つのニーズに応える
二つの寄付方法

国際奉仕委員会

ロータリー財団

ロータリー財団の使命は世界中のロータリアンが財団に惜しめない寄付を寄せ、国際レベルでの教育的、人道的、文化交流活動などを展開することです。
世界理解と平和達成を目指し、よりよい暮らしに値する多くの人達の夢を実現させています。

青少年交換学生、財団奨学生、財団研究グループ交換などの他に3H（Health、Hunger、Humanity）運動、ポリオプラス、同額補助金、災害救援補助金なども財団が行っているプロジェクトです。

奉仕には

- ・ 一般寄付（全会員に要請する寄付）
- ・ 使途指定寄付
- ・ 基金

などがありすべて米ドルにて寄付します。



ロータリー米山記念奨学会

ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め、国際親善と交流を深めるために優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的に創設者、故米山梅吉翁の功績を記念して「財団法人ロータリー米山記念奨学会」を設立しました。

日本全国のロータリアンの寄付金を財源として日本で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。

活動は、

1. 奨学金の支給
2. 世話クラブとカウンセリング制度
3. 国内外の学友会活動
4. ロータリアンと奨学生との交流

奉仕には

- ・ 普通寄付（会員が毎年定額寄付）
- ・ 特別寄付（個人、法人、団体が額も時期も問わず寄付）



浜松西ロータリークラブ バナー

真っ赤な太陽を表すロータリー歯車
白浜に植林された緑の松は浜松
遠州灘海岸に打ち寄せる大きな波
波の滴は西（にし）を表現

第6代会長 棚木 漸 デザイン



浜松西ロータリークラブ

The Rotary Club of Hamamatsu West

ロータリー情報委員会

2024年7月更新